

北の大地北海道突端7岬を気ままに巡りながら、その道程で目に留まった景色を風景画に描き止めることを近年の制作目標として取り組んでいます。(現在も継続中)

絵描き旅は年に1、2か所の道内の岬を巡る中から作品制作し、札幌2年連続開催となります今展は、昨年に続く積丹岬を巡った中から新たに描き上げた積丹やニセコなどの後志地方と根室・納沙布岬を巡った根釧地方の取材を基にした油彩画約30点を展示いたします。

みなさんも一度は訪れたであろう場所や気付かずに通り過ぎたかもしれない場所など、そんな北海道の自然が織りなす素晴らしい風景・景観を写実油彩画として描き止めることによって、自然に恵まれた北海道の大地や天高い大空などの情景を作品から感じていただければ幸いです。

近年略歴

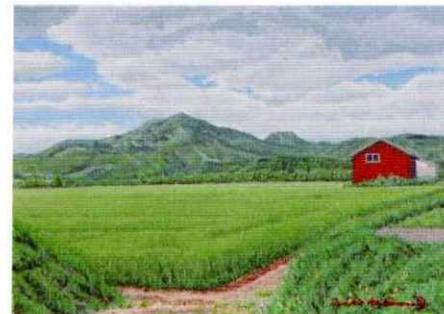
- | | |
|------|--|
| 2019 | 第14回北の構図展(帯広市民ギャラリー) |
| 2020 | 活躍する十勝の美術作家展(河西郡鹿追町・神田日勝記念美術館) |
| 2022 | 第9回道展・第2科洋画 入選(東京・国立新美術館)
第96回道展・油彩 佳作賞(札幌市民ギャラリー) |
| 2023 | 個展(大丸藤井セントラルスカイホール)
第2回活躍する十勝の美術作家展(河西郡鹿追町・神田日勝記念美術館)
第97回道展・油彩 入選(札幌市民ギャラリー)
第96回平原社展(帯広市民ギャラリー)、個展(帯広市民ギャラリー) |



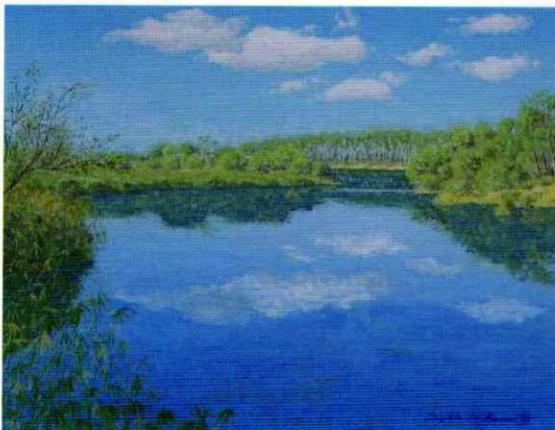
開花始めるジャガイモ畑 F 1 0



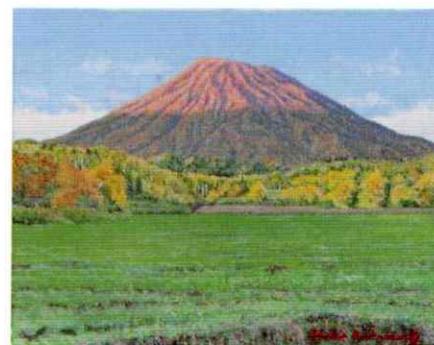
積丹岳とサイロ F 3



赤茶の小屋と麦畑 F 4



釧路湿原の川面 F 6



朝焼けの羊蹄山 F 3